

ダイジェスト版

第3期大磯町地域福祉活動計画

～一歩踏みだそう！かおの見える町づくり～

令和7年度から令和9年度



(福祉体験学習・車イスバスケット体験教室)



(地域福祉推進委員会の活動・馬場地区)

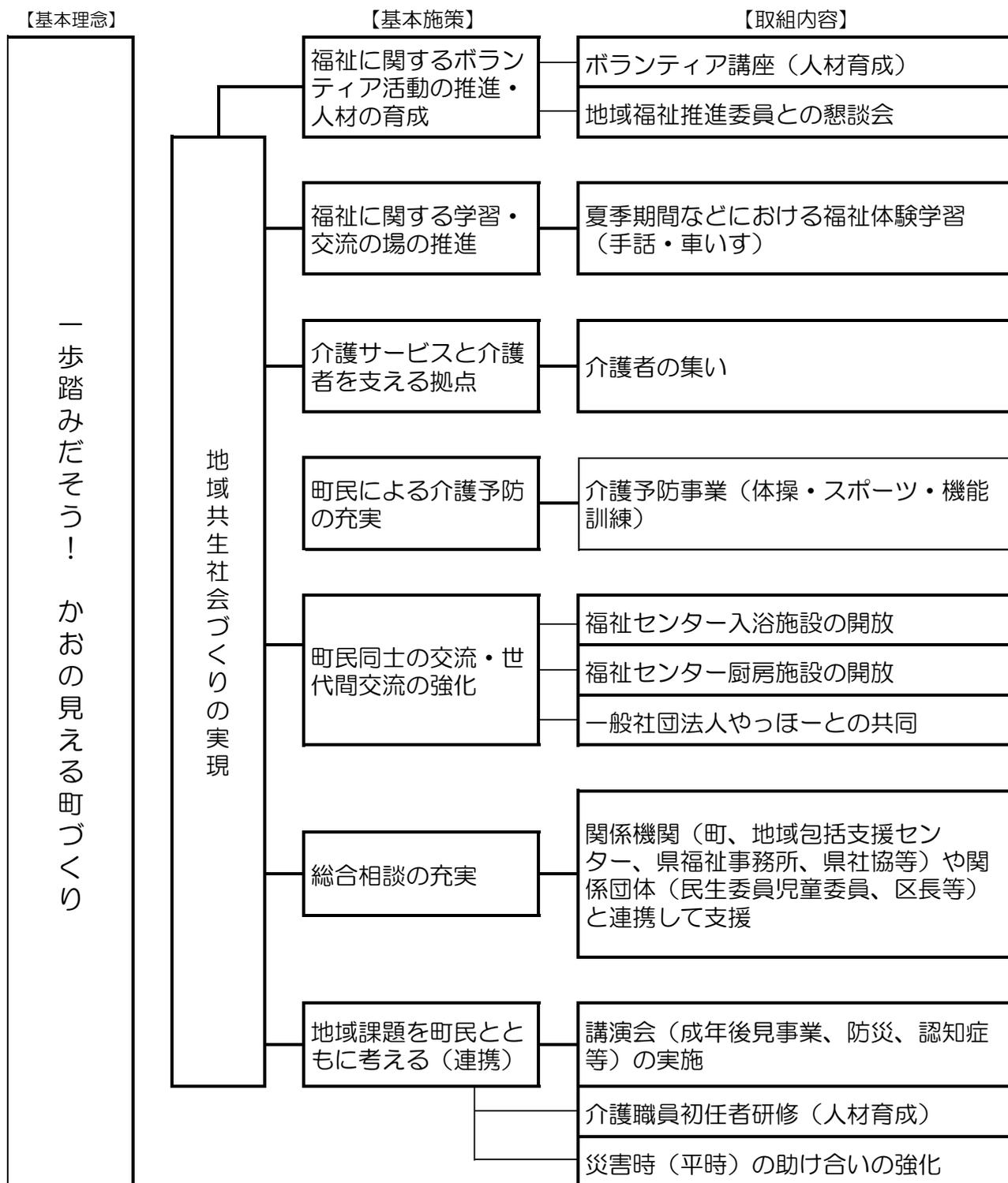
「地域福祉活動計画」とは

そのまちに暮らす人たち一人ひとりが地域社会・地域福祉を担う一員として、自分の地域について考え、みんなで住みよい街づくりを行っていくための行動計画です。

令和7年3月

社会福祉法人大磯町社会福祉協議会

1 計画の全体像



2 基本施策の現状と課題

【基本施策】	【現状と課題】
福祉に関するボランティア活動の推進・人材の育成	地域福祉におけるボランティアや地域福祉推進委員会の担い手が年々減少している。また、担い手の高齢化より人材が不足し活動の運営に支障がでている。
福祉に関する学習・交流の場の推進	コロナ禍の影響もあり、福祉に関する学習の場や交流の機会が減少している。
介護サービスと介護者を支える拠点	介護保険制度などの公的な介護サービスは利用しているが、介護者同士が集える場がない。
町民による介護予防の充実	町内全体で高齢化が進んでおり、交流や外出する機会が減少することで心身機能が低下している。
町民同士の交流・世代間交流の強化	ライフスタイルや価値観の多様化により、地域で交流をする機会が減少している。また、サロン活動への参加者も限定されている。特に男性の参加する場が不足している。
総合拠点の充実	地域福祉課題に対する権利擁護事業や生活困窮者への相談が増加している。相談内容の複雑化・多様化に伴い、各相談機関がより総合的な相談体制の連携が必要になっている。
地域課題を町民とともに考える (連携)	区長、民生委員児童委員、ボランティア等が中心になって、地域の課題解決に取り組んでいる。地域課題が複雑化になっており、町民の福祉意識を向上することが必要になっている。

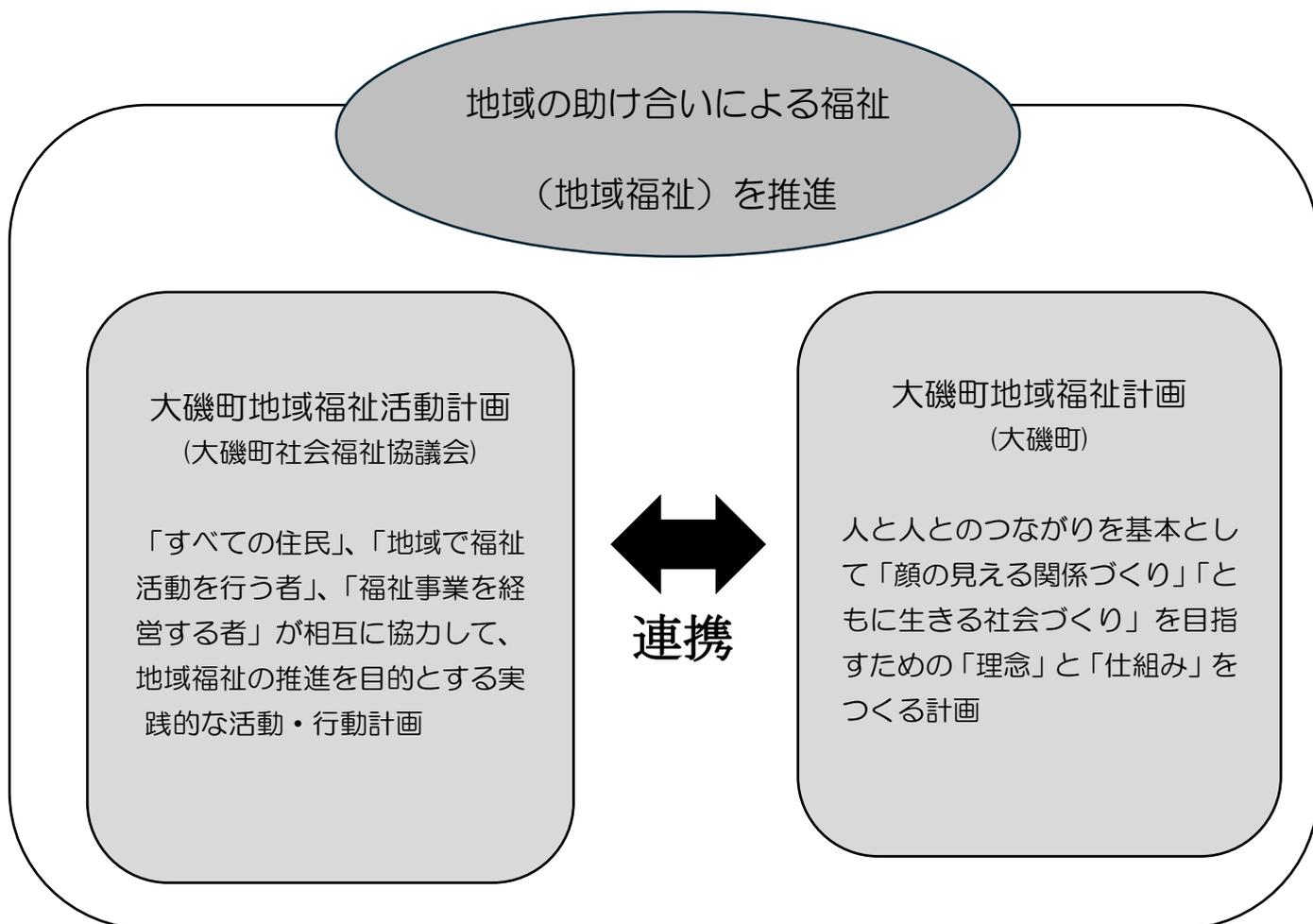


(福祉センター入浴施設)



(福祉センター厨房施設)

3 地域福祉計画との連携



4 実施期間

本計画の実施期間は、令和7年度から令和9年度までの3年間とします。

※それ以降の計画については、「町計画」との一体的な計画を視野に入れ、町と連携を図りながら策定する予定です。

社会福祉法人大磯町社会福祉協議会

〒255-0003 中郡大磯町大磯 1352-1 町立福祉センターさざれ石内

TEL (0463) -61-9390 FAX (0463) -61-7614